

平和を願う気持ちをつなぎたい

グループ活動のコーナー

前身生協の時代から「平和の話」をみんなで考えよう」と活動してきた「平和グループ」のみなさん。

奈良教育大学の先生に同行をお願いして9年間、毎年行なってきた「吉川こういん先生と行く奈良戦跡めぐり」では、ウォーキングを楽しみながら海軍航空隊基地跡や軍需工場跡、防空壕などの戦跡をめぐる、施設の意味や当時の強制連行・強制労働の歴史を学習。また、神社や古墳などの見学では、民衆を従えるための神話が作られたり権力誇示の様子が分かる、時の権力者の意思と国策で土

グループ活動は組合員さんが5人以上でテーマを決めて自主的、主体的に、くらしや社会について考えます。現在、31のグループがあります。

新しい「グループ」を立ち上げたい方はぜひ、グループ説明会にご参加ください。

日時 9月24日(火) 10:30~12:00
申込締切 9月20日(金) 17:00まで

場所 パルコープ本部(京橋) 2階
参加申し込み・問合せは組合員活動サポートセンター(5ページ下参照)へ

※グループには活動費の補助があります

気が高められ、戦争が起こって行くことなどを学んできました。他にも、グループメンバーだけの見学や学習会参加も行い、定例会を行なってまとめや資料作りをして、学んだことを資料にして地域で語り部の役目も担います。「為政者により知らないうちに歴史が隠されたり、国の権力争いとメンツや金儲けのために侵略や戦争が再び起こらないように、みんなで見ていきたいね」と語り合うみなさんでした。

「平和グループ」しるきた

- 登録メンバーは11名
- テーマは「平和をみつめてその一歩をふみだそう」

「次は終戦の日『平和パネル展』を見に行こうね」とパル福島組合員集会所の定例会で相談するみなさん



NO.38

被災者に寄り添い、絆をつなげる支援活動を



岩手県三陸沿岸の郷土芸能の一つ、陸前高田「うごく七夕まつり」が8月7日に行われ、今年は元の12組全てがそろいました。3.11の大津波から一命を取りとめ、バラバラに住む方々がこの七夕をきっかけに再会しました。「久しぶりやねー。今、どこにおったん？」と、元もとの町内会ごとの山車に集まった方々が声をかけ合っておられました。その一人、被災後初めて自前の山車を出せた、森前組の若い代表・佐藤さんの「森前地区で生まれ、育ち、生き抜く。またここで会おう！」と誓い、慣れない仕事をしながら、頑張っている姿がありました。祭りの大先輩の方々が若者たちの不手際にも怒鳴ることなく、太鼓やお囃子を聞きながら、見守っておられる姿に、地域をこれからの世代で復興させようとする想いを感じました。

(NPO遠野まごころネットに常駐する
パルコープボランティア事務局・林さんより)
遠野まごころネットのホームページは
<http://tonomagokoro.net/>



今年も「ふくしまキッズ博」で子どもたちと交流

7月27日(土)、28日(日)

屋外で遊ぶことが少なくなってしまった福島県の子子どもたちに、笑顔になってもらおうと昨年に引き続き開催された「ふくしまキッズ博」。パルコープから4名の組合員さんが今年も参加し、パル子ちゃんの着ぐるみを着て子どもたちとふれあいました。

また、福島県生協連の方より、現在の県内の状況を説明いただきました。まだまだ県内は放射能の問題が山積し、原発事故の風評被害が深刻とのこと。沿岸部では、以前の20キロ圏内の全面立ち入り禁止から高放射線量エリアごとの立ち入り規制に変わったため、禁止区域が複雑で地元の人も「行ってみたいとわからない」状況ということでした。

パル子ちゃんの着ぐるみを→着て福島県の子子どもたちとふれ合う組合員さん



←立ち入り禁止区域だったためゴーストタウンのような状態のままの場所も

「東北支援募金」にご協力ありがとうございます

パルコープでは2013年4月より累計325万7,287円をお預かりしています(2013年7月20日現在)。この募金は東北被災地から要請がある場合の支援金などに使わせていただいています。2013年7月に岩手県のみやこ映画生協より被災地で笑顔で映画を観ていただくための映画館維持の協力依頼があり、募金として50万円をお送りしました。引き続き注文書での募金にご協力をお願いいたします。

～ 2013年 岩手 被災地 職員ボランティア活動 ～

【第4陣】6月30日～7月4日 配送支所職員など7名

亀田さん(経理)、友江さん(システム)、山田さん(共同購入運営部)、小池さん(北枚支所で配送担当)、中村さん(組織部)、橋本さん(パル企画)、吉本さん

いわて生協の移動店舗で仮設住宅を回り、お住まいの方々と交流を持ちました。その中で、ここでもタコ焼きパーティーを開催して欲しいと言われました。パルコープのとりくみが、地域に浸透しており、待たれていると実感しました。仮設住宅は多数あり、一つでも多くの場所に行くことも大切だと思いました。また、ニューヨーク在住の高校生がボランティアに参加され、一緒に行動しました。地域復興に全世界や全国から心ある多くの人が関わっていることもよくわかり、自分にできることはもっとあるように思いました。(パル企画・吉本さん)



観光を兼ねて訪れたアメリカの女子高生と小屋解体のお手伝い

ボランティアバス参加者の有志の会「ずっとボラの会」が活動開始!

大阪の地で、東北の応援をし続けようとボランティアバスに参加した組合員さんたちで立ち上げた有志の会です。メールで集まった登録者は8月20日現在で40名、パルコープの店舗での「復興応援グッズ販売」や「ボランティアバス事務局に協力する」ことを主な活動としています。

7月28日に第一回の復興応援グッズ販売をパルコープながお店で行いました。当日は参加者13名で、500枚のチラシを配布し、グッズ販売では67,750円の売上げと募金588円が集まりました。収益と募金は東北支援募金へ。次の販売は9月8日(日)10時からパルコープ東中浜店店頭で予定しています。ぜひ、お立ち寄りください。



秋の収穫体験「みかん狩り・柿狩り」参加者募集!

生協ならではの!生産者との交流ツアーに行ってみませんか



2012年のみかん狩り(紀ノ川農協)

- みかん狩り** (お土産お一人様1ネット)
- ①紀ノ川農協 11月2日(土) 募集80名
 - ②紀ノ川農協 11月3日(日) 募集80名
 - ③有田コープファーム 11月23日(土・祝)募集40名

- 柿狩り** (お一人様5個)
- 美吉野農園 11月16日(土) 募集40名

＜みかん狩り・柿狩り共通＞

参加費 中学生以上 3,000円
3歳以上 1,500円

集合・解散場所 パルコープ本部(京橋)
(9:00集合 17:00解散予定)

※安全上、3歳未満の参加は不可

【申し込み方法】

■往復はがきに、①～⑤を記入の上、申し込みください。

①ツアーのコース名(希望日も) ②住所
③電話番号 ④参加者すべての名前(ふりがな)と年齢(学年) ⑤組合員コード

■締め切り 9月21日(土)消印有効

【申し込み・問い合わせ先】

〒534-0024 大阪市都島区東野田町1丁目5-26
生活協同組合おおさかパルコープ
組合員活動事務局 中村まで
☎06-6242-0904(月～土 9:00～18:00)

※申し込みは1枚の往復はがきに1コースずつをお願いします。グループの場合も、1枚のはがきにお書きください(必ず組合員さんごとに組合員コードを記入)。

※申し込み多数の場合は抽選し、結果ははがきでお知らせします。

※応募で得た個人情報にはツアーの連絡、産地交流に係る企画案内以外には使用しません。

※参加者の感想文・写真は広報・宣伝活動に活用させていただきます。ご了承ください。

※視覚・聴覚障がいをお持ちの方は、ガイド・手話ボランティア制度を利用することができます。事前にご連絡ください。

このツアーは一般の観光ツアーとは違い、組合員さんに生産者や商品についてより知っていただくためのツアーで、パルコープが一部費用を負担します。ご親族でも組合員さんでない方の参加はご遠慮くださるようお願いいたします(同居家族は組合員です)。

■秋の収穫体験について、詳しくはパルコープホームページに掲載しています(パソコン専用)
http://www.palcoop.or.jp/pal_news/information/tour.html

※ボランティア活動報告はホームページにも掲載しています。<http://www.yodogawa.coop/info/info/shinsai>
※ボランティアバスの募集案内はホームページをご覧ください。http://www.palcoop.or.jp/pal_news/information/tour2.html